

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年5月20日(2025.5.20)

【公開番号】特開2023-183465(P2023-183465A)

【公開日】令和5年12月28日(2023.12.28)

【年通号数】公開公報(特許)2023-245

【出願番号】特願2022-96995(P2022-96995)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月12日(2025.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に利益を付与するか否かを抽選する抽選手段と、  
 前記抽選手段による抽選結果に基づいて図柄を変動表示すると共に前記利益を付与する場合には前記図柄を特定態様で停止させる図柄表示手段と、  
 前記抽選結果に関する演出を、前記図柄表示手段による変動表示と共に、複数種類の変動パターンの何れかに従って実行させる演出制御手段と、  
 前側に遊技領域を有する遊技盤と、を備え、  
 前記複数種類の変動パターンは、前記図柄がリーチ状態となった後に実行するリーチ演出において結果表示を行うリーチ変動パターンを含み、  
 前記遊技盤は、透明本体板と、該透明本体板に装着される第1入球手段とを有する遊技機において、  
 前記第1入球手段は、前記透明本体板に対して前側から装着され且つ少なくとも一部が透明又は半透明に形成された前側部材と、前記透明本体板の後側に装着される後側部材とを備え、  
 前記遊技領域を流下してきた遊技球が入球可能な複数の入球口を前記前側部材に配置し、前記複数の入球口のうちの第1入球口に入球した遊技球を検出可能な第1検出手段と、前記第1入球口に入球した遊技球を前記第1検出手段に向けて案内する球通路とを、前記後側部材における、正面視において視認不能又は視認困難な位置に配置し、  
 前記前側部材は、樹脂製の一体形成部品で構成されており、  
 前記前側部材には、前記複数の入球口のうちの特定入球口に関する識別情報が表示されており、  
 前記透明本体板の後側に第1発光手段を配置し、  
 前記第1発光手段から発せられる光によって前記球通路及び前記透明本体板を介して前記識別情報を含む前記前側部材を発光させることが可能であり、  
 前記リーチ変動パターンでは、前記リーチ演出が特定リーチ演出である場合に、該特定リーチ演出中に操作有効期間を設け、該操作有効期間中に所定操作手段が操作されて演出実行条件が成立した時点で前記結果表示を開始するように構成し、

30

40

50

前記リーチ変動パターンのうち、前記図柄が前記特定態様となる当り変動に対応するリーチ当り変動パターンでは、前記特定リーチ演出における前記結果表示として、復活当り結果表示と通常当り結果表示とを含む複数種類の何れかを実行可能であり、  
 前記復活当り結果表示は、最初にはずれ結果演出を実行した後、それまでの特別背景を通常背景に切り替える背景復帰演出及び通常画面表示を経て復活当り結果演出を実行して終了するように構成し、  
 前記通常当り結果表示は、前記はずれ結果演出、前記背景復帰演出及び前記通常画面表示を実行することなく、通常当り結果演出を実行して終了するように構成し、  
 前記復活当り結果表示における前記はずれ結果演出は、前記図柄が前記特定態様とならない旨のはずれ表示を実行して終了し、  
 前記通常当り結果表示における前記通常当り結果演出は、前記図柄が前記特定態様となる旨の当り表示を実行して終了し、  
 前記特定リーチ演出において前記操作のタイミングに応じて前記結果表示の開始時期が変化しても該結果表示の終了時期を変化させないための時間調整を、前記復活当り結果表示では前記はずれ結果演出における前記はずれ表示の実行後、前記背景復帰演出の実行前に、前記通常当り結果表示では前記通常当り結果演出における前記当り表示の実行後に夫々行う

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技者に利益を付与するか否かを抽選する抽選手段と、  
 前記抽選手段による抽選結果に基づいて図柄を変動表示すると共に前記利益を付与する場合には前記図柄を特定態様で停止させる図柄表示手段と、  
 前記抽選結果に関する演出を、前記図柄表示手段による変動表示と共に、複数種類の変動パターンの何れかに従って実行させる演出制御手段と、  
 前側に遊技領域を有する遊技盤と、を備え、  
 前記複数種類の変動パターンは、前記図柄がリーチ状態となった後に実行するリーチ演出において結果表示を行うリーチ変動パターンを含み、  
 前記遊技盤は、透明本体板と、該透明本体板に装着される第 1 入球手段とを有する遊技機において、  
 前記第 1 入球手段は、前記透明本体板に対して前側から装着され且つ少なくとも一部が透明又は半透明に形成された前側部材と、前記透明本体板の後側に装着される後側部材とを備え、  
 前記遊技領域を流下してきた遊技球が入球可能な複数の入球口を前記前側部材に配置し、前記複数の入球口のうちの第 1 入球口に入球した遊技球を検出可能な第 1 検出手段と、前記第 1 入球口に入球した遊技球を前記第 1 検出手段に向けて案内する球通路とを、前記後側部材における、正面視において視認不能又は視認困難な位置に配置し、  
 前記前側部材は、樹脂製の一体形成部品で構成されており、  
 前記前側部材を前記透明本体板に対して固定する固定部を、前記複数の入球口の間部には設けず、当該前側部材の長手方向の両端に設け、  
 前記透明本体板の後側に第 1 発光手段を配置し、  
 前記第 1 発光手段から発せられる光によって前記球通路及び前記透明本体板を介して前記前側部材を発光させることが可能であり、  
 前記リーチ変動パターンでは、前記リーチ演出が特定リーチ演出である場合に、該特定リーチ演出中に操作有効期間を設け、該操作有効期間中に所定操作手段が操作されて演出実行条件が成立した時点で前記結果表示を開始するように構成し、  
 前記リーチ変動パターンのうち、前記図柄が前記特定態様となる当り変動に対応するリーチ当り変動パターンでは、前記特定リーチ演出における前記結果表示として、復活当り結果表示と通常当り結果表示とを含む複数種類の何れかを実行可能であり、  
 前記復活当り結果表示は、最初にはずれ結果演出を実行した後、それまでの特別背景を通常背景に切り替える背景復帰演出及び通常画面表示を経て復活当り結果演出を実行して終

10

20

30

40

50

了するように構成し、

前記通常当り結果表示は、前記はずれ結果演出、前記背景復帰演出及び前記通常画面表示  
を実行することなく、通常当り結果演出を実行して終了するように構成し、

前記復活当り結果表示における前記はずれ結果演出は、前記図柄が前記特定態様となら  
ない旨のはずれ表示を実行して終了し、

前記通常当り結果表示における前記通常当り結果演出は、前記図柄が前記特定態様となる  
旨の当り表示を実行して終了し、

前記特定リーチ演出において前記操作のタイミングに応じて前記結果表示の開始時期が変  
化しても該結果表示の終了時期を変化させないための時間調整を、前記復活当り結果表示  
では前記はずれ結果演出における前記はずれ表示の実行後、前記背景復帰演出の実行前に  
、前記通常当り結果表示では前記通常当り結果演出における前記当り表示の実行後に夫々  
行う

10

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

第1の発明は、遊技者に利益を付与するか否かを抽選する抽選手段と、前記抽選手段によ  
る抽選結果に基づいて図柄を変動表示すると共に前記利益を付与する場合には前記図柄を  
特定態様で停止させる図柄表示手段と、前記抽選結果に関する演出を、前記図柄表示手段  
による変動表示と共に、複数種類の変動パターンの何れかに従って実行させる演出制御手  
段と、前側に遊技領域を有する遊技盤と、を備え、前記複数種類の変動パターンは、前記  
図柄がリーチ状態となった後に実行するリーチ演出において結果表示を行うリーチ変動パ  
ターンを含み、前記遊技盤は、透明本体板と、該透明本体板に装着される第1入球手段と  
を有する遊技機において、前記第1入球手段は、前記透明本体板に対して前側から装着さ  
れ且つ少なくとも一部が透明又は半透明に形成された前側部材と、前記透明本体板の後側  
に装着される後側部材とを備え、前記遊技領域を流下してきた遊技球が入球可能な複数  
の入球口を前記前側部材に配置し、前記複数の入球口のうちの第1入球口に入球した遊技球  
を検出可能な第1検出手段と、前記第1入球口に入球した遊技球を前記第1検出手段に向  
けて案内する球通路とを、前記後側部材における、正面視において視認不能又は視認困難  
な位置に配置し、前記前側部材は、樹脂製の一体形成部品で構成されており、前記前側部  
材には、前記複数の入球口のうちの特定入球口に関する識別情報が表示されており、前記  
透明本体板の後側に第1発光手段を配置し、前記第1発光手段から発せられる光によって  
前記球通路及び前記透明本体板を介して前記識別情報を含む前記前側部材を発光させるこ  
とが可能であり、前記リーチ変動パターンでは、前記リーチ演出が特定リーチ演出である  
場合に、該特定リーチ演出中に操作有効期間を設け、該操作有効期間中に所定操作手段が  
操作されて演出実行条件が成立した時点で前記結果表示を開始するように構成し、前記リ  
ーチ変動パターンのうち、前記図柄が前記特定態様となる当り変動に対応するリーチ当り  
変動パターンでは、前記特定リーチ演出における前記結果表示として、復活当り結果表示  
と通常当り結果表示とを含む複数種類の何れかを実行可能であり、前記復活当り結果表示  
は、最初にはずれ結果演出を実行した後、それまでの特別背景を通常背景に切り替える背  
景復帰演出及び通常画面表示を経て復活当り結果演出を実行して終了するように構成し、  
前記通常当り結果表示は、前記はずれ結果演出、前記背景復帰演出及び前記通常画面表示  
を実行することなく、通常当り結果演出を実行して終了するように構成し、前記復活当り  
結果表示における前記はずれ結果演出は、前記図柄が前記特定態様とならない旨のはずれ  
表示を実行して終了し、前記通常当り結果表示における前記通常当り結果演出は、前記図  
柄が前記特定態様となる旨の当り表示を実行して終了し、前記特定リーチ演出において前  
記操作のタイミングに応じて前記結果表示の開始時期が変化しても該結果表示の終了時期

20

30

40

50

を変化させないための時間調整を、前記復活当り結果表示では前記はずれ結果演出における前記はずれ表示の実行後、前記背景復帰演出の実行前に、前記通常当り結果表示では前記通常当り結果演出における前記当り表示の実行後に夫々行うものである。

また第2の発明は、遊技者に利益を付与するか否かを抽選する抽選手段と、前記抽選手段による抽選結果に基づいて図柄を変動表示すると共に前記利益を付与する場合には前記図柄を特定態様で停止させる図柄表示手段と、前記抽選結果に関する演出を、前記図柄表示手段による変動表示と共に、複数種類の変動パターンの何れかに従って実行させる演出制御手段と、前側に遊技領域を有する遊技盤と、を備え、前記複数種類の変動パターンは、前記図柄がリーチ状態となった後に実行するリーチ演出において結果表示を行うリーチ変動パターンを含み、前記遊技盤は、透明本体板と、該透明本体板に装着される第1入球手段とを有する遊技機において、前記第1入球手段は、前記透明本体板に対して前側から装着され且つ少なくとも一部が透明又は半透明に形成された前側部材と、前記透明本体板の後側に装着される後側部材とを備え、前記遊技領域を流下してきた遊技球が入球可能な複数の入球口を前記前側部材に配置し、前記複数の入球口のうちの第1入球口に入球した遊技球を検出可能な第1検出手段と、前記第1入球口に入球した遊技球を前記第1検出手段に向けて案内する球通路とを、前記後側部材における、正面視において視認不能又は視認困難な位置に配置し、前記前側部材は、樹脂製の一体形成部品で構成されており、前記前側部材を前記透明本体板に対して固定する固定部を、前記複数の入球口の間部には設けず、当該前側部材の長手方向の両端に設け、前記透明本体板の後側に第1発光手段を配置し、前記第1発光手段から発せられる光によって前記球通路及び前記透明本体板を介して前記前側部材を発光させることが可能であり、前記リーチ変動パターンでは、前記リーチ演出が特定リーチ演出である場合に、該特定リーチ演出中に操作有効期間を設け、該操作有効期間中に所定操作手段が操作されて演出実行条件が成立した時点で前記結果表示を開始するように構成し、前記リーチ変動パターンのうち、前記図柄が前記特定態様となる当り変動に対応するリーチ当り変動パターンでは、前記特定リーチ演出における前記結果表示として、復活当り結果表示と通常当り結果表示とを含む複数種類の何れかを実行可能であり、前記復活当り結果表示は、最初にはずれ結果演出を実行した後、それまでの特別背景を通常背景に切り替える背景復帰演出及び通常画面表示を経て復活当り結果演出を実行して終了するように構成し、前記通常当り結果表示は、前記はずれ結果演出、前記背景復帰演出及び前記通常画面表示を実行することなく、通常当り結果演出を実行して終了するように構成し、前記復活当り結果表示における前記はずれ結果演出は、前記図柄が前記特定態様とならない旨のはずれ表示を実行して終了し、前記通常当り結果表示における前記通常当り結果演出は、前記図柄が前記特定態様となる旨の当り表示を実行して終了し、前記特定リーチ演出において前記操作のタイミングに応じて前記結果表示の開始時期が変化しても該結果表示の終了時期を変化させないための時間調整を、前記復活当り結果表示では前記はずれ結果演出における前記はずれ表示の実行後、前記背景復帰演出の実行前に、前記通常当り結果表示では前記通常当り結果演出における前記当り表示の実行後に夫々行うものである。

10

20

30

40

50